

第 137 回日本医学放射線学会北日本地方会

世話人会議事録

日時：平成 29 年 10 月 14 日（土） 13:00～13:30

場所：良陵会館 1 階ラウンジ

出席者：青山英史（代：海津元樹）、有賀久哲、伊藤浩、江原茂、小川芳弘、小田野行男、小野修一、鹿戸将史、岸和史、木下俊文、工藤與亮、古泉直也、小山周樹、齋藤春夫、宍戸文男、白土博樹、神宮啓一、高井良尋、高瀬圭、高橋康二（代：沖崎 貴琢、八巻利弘）、高橋聡、高橋昭喜、竹川鉦一、武田賢、田巻倫明、田村元、津田雅視、中村隆二、根本建二、橋本学、畠中正光、日向野修一、福田寛、星宏治、松下晴雄、松本恒、麦倉俊司、山崎哲郎、吉岡邦浩、吉村宣彦（代：稲川正一）、和田仁
（オブザーバー：清水伸一、玉木長良）

（敬称略、五十音順）

議題

1. 当番世話人挨拶

第 137 回日本医学放射線学会北日本地方会 高瀬 圭 当番世話人より挨拶があった。参加者数は午前中の時点で約 180 名、昨日指導者講習会の参加者約 80 名とのこと。午後のデビューセッションを核医学/診断、治療/診断などの二人座長制で行うことが告知された。

2. 前回（136 回）議事録確認

特に指摘事項はなし。

3. 報告事項

1)理事会動向

根本建二世話人より報告があった。

- ① 専門医制度について；10 月 10 日より Web で募集開始されている。一次募集は 11 月 15 日まで。機構の HP にて応募人数が閲覧できる。大都市圏では人数制限が厳しい状態。二次募集は来年 1 月予定。まず一次募集で人材確保することが肝要で、施設ごとの説明会開催などが必要ではないか。

- ② 機構での更新制度が来年より開始される。当面学会での更新と機構での更新が併存するが、将来的には機構での更新に統一される予定。機構での更新では更新手続き料金がかかる。また、更新のための診断－治療などクロスした講習が設定されるなど必須講習の構成が変わる予定。また、機構に認定されているものであれば各施設で必須講習を受けることができるようになる。
- ③ 日医放の秋季大会の開催場所として政令指定都市かつ大学が存在する地域に限定するという案が出ている。各ブロック 2 施設程度で、北日本では札幌、仙台が該当、新潟は border line 上。
- ④ 放射線治療装置（リニアック）の線量出力校正データで誤差の大きい施設が数施設あることが把握された。これらの施設に JRS,JASTRO より是正勧告を出すように要望書を提出する。
- ⑤ 若手研究者の研究実績（論文作成）の実績を学会としてデータベース化することとなった。優秀な若手研究者の表彰を行うことを考えている。
- ⑥ JRR の IF 向上を目指している。現在の最多被引用論文賞などに加えて、継続的に掲載された研究者を表彰することも行われるようになる。
- ⑦ フランスなどとの国際交流の応募枠に余裕があり、参加者を呼びかけている。

江原茂世話人より追加報告があった。

- ① フランスへの研修生を送るプログラムに 4～5 人の余裕がある状態。是非応募を。
- ② 代議員選挙について；11 月 4 日投票終了、11 月 5 日開票。
- ③ 専門医制度に関して；東京、大阪、福岡、名古屋、横浜などで人数調整を行っており、これに伴ってプログラム改訂もあるよう。

2)各種委員会報告

特になし

3)第 138 回春季地方会案内（岩手医科大学・有賀久哲世話人）

平成 30 年 6 月 23 日（土） 盛岡駅西口アイーナ

有賀久哲世話人より挨拶があった。

4)第 139 回秋季地方会案内（東北大学・武田 賢世話人）

平成 30 年 10 月 27 日（土） 艮陵会館

武田 賢世話人より挨拶があった。

5)第 140 回春季地方会案内 (弘前大学・青木昌彦世話人)

平成 31 年 6 月 22 日 (土) 予定 アートホテル弘前シティ

青木世話人欠席にて、小野修一世話人より挨拶があった。

6)第 141 回秋季地方会について検討

平成 31 年秋予定

神宮啓一代表世話人により東北医科薬科大学小山周樹世話人が推薦され、小山世話人に快諾いただいた。また会の承認も得た。

7)新潟大学 海津元樹先生 (青山英史世話人の代理) より

平成 31 年 6 月 14 日 (金) 新潟で日本定位放射線治療学会 (会長 青山英史世話人) が開催されることの告知があった。

4. 協議事項

1) 世話人推薦について

白土博樹世話人より、志賀哲先生 (北海道大学大学院医学研究院 放射線科学分野核医学教室 准教授)、清水伸一先生 (北海道大学大学院医学研究院 放射線治療医学教室 教授) を新世話人として推薦があり、承認された。

清水新世話人より挨拶があった。

2) 前回到退会された玉木長良先生 (京都府立医科大学放射線医学講座) より、退会の挨拶をいただいた。

3) 名誉会員認定について

神宮代表世話人より 小野哲也 先生が推薦され、承認された。

4) 世話人会退会希望について

江口真里子 先生 (山形県立中央病院)

今年度末で退職の為、年度末をもって辞退希望ということが報告され、承認された。

5.その他

1)高瀬圭世話人より報告【資料1】

北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナーに関して、各回 30 人前後の参加人数であることや、放射線科入局実績、会計状態などの開催実績報告があった。今後、日医放に報告の上、予算確保の可能性、継続の可否を検討する予定。来春開催するとなれば、参加者の旅費補助費用は各施設で確保する必要がある。次回の開催準備は行い、基本的には旅費を参加各施設でご負担いただく形で予定通り開催し、次回の参加状態や放射線学会からの支援状況等を見て、その後の開催は判断したい。

根本世話人より、他地域との整合性の問題があるため北日本のみ支援ということは難しいことが予測されるが、次回理事会に提出予定であるとのコメントがあった。

2)畠中正光世話人より報告

平成 30 年 10 月に断層映像研究会（大会長 畠中正光世話人）が札幌で開催されることが告知された。

3)畠中正光世話人より報告

JCR 北日本地方会について、会の運営費用は専門医会より援助があるということが報告された。JCR 北日本地方会について詳細は次回に報告するとの高瀬世話人よりコメントがあった。

【資料1】

北日本臨床研修医・医学生のための放射線セミナー 開催実績報告

◆参加者◆

	第1回 (札幌)	第2回 (新潟)	第3回 (福島)	第4回 (秋田)	第5回 (札幌)	第6回 (山形)	合計
参加人数	30名	21名	31名	32名	34名	28名	176名
のちの 入局者	11名	8名	13名	4名	5名	—	41名

※複数回参加者は、一番最初の参加回にカウント

※当日飛び入りの学生、研修医も含めた人数

◆経費◆ (単位：円)

	第1回 (札幌)	第2回 (新潟)	第3回 (福島)	第4回 (秋田)	第5回 (札幌)	第6回 (山形)
旅費	368,230	370,070	694,440	617,210	795,920	590,682
印刷費	0	9,765	10,044	10,044	8,640	8,640
通信費	4,101	6,110	8,780	5,678	5,880	8,179
その他	6,825	30,058	33,472	21,878	42,230	33,120
合計	379,156	416,003	746,736	654,810	852,670	640,621

※その他→事務用品代、賞品代、振込手数料など

第1回：平成24年6月30日(土) 札幌市 北海道大学 学術交流会館

第2回：平成25年6月15日(土) 新潟市 新潟大学駅南キャンパス ときめいと

第3回：平成26年6月28日(土) 福島市 コラッセふくしま

第4回：平成27年6月27日(土) 秋田市 にぎわい交流館AU

第5回：平成28年6月18日(土) 札幌市 ホテルさっぽろ芸文館

第6回：平成29年6月17日(土) 山形市 山形テルサ